



## 日時

2023年

2月21日(火)

13時30分～16時

## 場所

千葉県立中央博物館 講堂  
(裏面地図参照)

## 対象

県内に工場・事業所がある企業  
定員120名 (参加無料)

## 主催

千葉県  
一般社団法人 千葉県環境保全協議会  
一般社団法人 千葉県経済協議会

## 申込・問合せ

事前申込制：千葉県生物多様性センター企業セミナー担当宛に下記内容を記載の上、メール又はFAXでお申し込み下さい。

締切：2月16日(木) (必着)

Email bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

Tel 043(265)3601

Fax 043(265)3615

## 企業と生物多様性セミナー

## 第25回 COP15と企業の関わり



2022年12月のCOP15(生物多様性条約締約国会議)にて世界目標となる「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択され、ビジネスにおける生物多様性の主流化を目標としました。

本セミナーではこの新たな目標の実現に向けて、自然及びその保護に関する調査研究や実践活動を行っている日本自然保護協会の高川晋一氏に、企業の関わり方についてご講演いただきます。

## セミナー内容

## ◆講演

30by30・OECMを通じた企業としての  
ネイチャーポジティブへの関わりについて

公益財団法人 日本自然保護協会

OECMタスクフォース 室長 高川 晋一氏 ※詳細は裏面参照

水辺再生事業における遺伝的多様性への配慮

千葉県立中央博物館 環境教育研究科長 林 紀男氏

## ◆報告

・千葉県からの報告

生物多様性ちば企業ネットワークによる里山モニタリング調査

千葉県生物多様性センター 大島 健夫

・生物多様性ちば企業ネットワーク参加企業からの報告

森の墓苑の自然再生 ～その経緯と企業/個人との関わり～

公益財団法人 日本生態系協会 参事 佐山 義則氏

ネイチャーポジティブ工場に向けた生物多様性評価

～影響・依存の簡易調査を事例に～

株式会社エコロジーパス 北澤 哲弥氏

## 第25回 企業と生物多様性セミナー申込書

会社名		業種	
連絡先	Tel	E-mail	
参加者の 所属 職 氏名	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発熱や体調の優れない方の参加はご遠慮ください。 また、申込書に記載された連絡先を一定期間保管いたしますのでご了承ください。</p>		

**高川 晋一 (たかがわ しんいち) 氏**

公益財団法人 日本自然保護協会

OECM タスクフォース 室長



東京大学農学生命科学研究科にて博士号を取得後、2006年より現職。市民を主体にした全国規模の自然環境モニタリング調査や、全国の約8000人の自然観察指導員の活動支援・養成、都市近郊の里山の保護問題、里山の保全活動計画の策定支援などを担当してきた。

また2022年度からは、OECM等を活用した各地域での30by30・ネイチャーポジティブの実現を目指した新たなプロジェクトに従事しているほか、環境省「30by30経済的インセンティブ検討会」に委員として参画。専門は保全生態学・生物多様性評価・市民科学。

**講演趣旨**

企業活動を含む私たち人間の社会生活は、生物多様性から生み出される様々な恵みに強く依存している。しかし近年生物多様性は劣化の一途をたどっており、特に日本では身近な生き物でさえ急速に姿を消している。2030年までの「ネイチャーポジティブ」は、今やカーボンニュートラルと並ぶ重要な国際目標となっている。2022年12月に開かれた生物多様性条約COP15では、この新たな目標と共に、企業の生物多様性影響の情報開示に関する目標が決議された。背景には、生物多様性危機が経済界全体として無視できない重大なリスクであるという認識の浸透や、生物多様性への影響に関する情報開示の国際的枠組みが急速に整備されていることがある。

ネイチャーポジティブの実現は、地球全体のCO2総量が影響を左右する気候変動とは大きく異なり、地域地域での多様で異質な生物多様性を保全回復する取り組みの積み上げとして達成していくべきことであり、「土地」の利用の在り方に強く関係している。

本講演では、企業活動がどのようなパターンで土地や地域のネイチャーポジティブに直接・間接的に影響するかや、それにより操業のリスク・チャンスをどう左右するかを参加者と共に考えたい。その上で、COP15で決議された保護地域の面積目標「30by30」や新たな保全地域制度として注目される「OECM」について企業がどのように関わられるか、またそれぞれの自治体のネイチャーポジティブに企業が貢献していくことの重要性と意義について議論を深めたい。

**■ 会場案内図 ■****千葉県立中央博物館 講堂**

千葉県中央区青葉町955-2

TEL 043(265)3601

**■ 事前申込制 ■**

表面下部の必要事項を記載の上、千葉県自然保護課生物多様性センター企業セミナー担当宛に、メール 又は FAXでお申し込み下さい。

締切：2月16日(木) (必着)

Email [bdc@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:bdc@mz.pref.chiba.lg.jp)

Fax 043(265)3615



バス(千葉駅東口) 乗り場7「大学病院」「大学病院・南矢作」乗り場6「川戸都苑」 中央博物館下車徒歩7分  
(蘇我駅東口) 乗り場2「大学病院」中央博物館下車徒歩7分

車利用の方は、青葉の森公園北口駐車場(4時間300円)をご利用ください。(駐車台数に限りがあります。)